

事業活動温暖化対策計画書（中小規模事業者等用）

2024 年 8 月 27 日

神奈川県知事殿

郵便番号 242 - 0029
住 所 神奈川県大和市上草柳6-5-26
氏 名 有限会社高村工業所
代表取締役 高村 将名

神奈川県地球温暖化対策推進条例第11条第4項の規定により、次のとおり提出します。

1 事業者の名称等

| | | | |
|----------------------------|-----------------------|---|--|
| 事業者の氏名又は名称及び法人にあっては、代表者の氏名 | 有限会社高村工業所 代表取締役 高村 将名 | | |
| 事業者の住所又は主たる事務所の所在地 | 神奈川県大和市上草柳6-5-26 | | |
| 主たる事業の業種 | 大 分 類 | <input type="checkbox"/> A 農業, 林業 <input type="checkbox"/> B 漁業 <input type="checkbox"/> C 鉱業, 採石業, 砂利採取業 <input type="checkbox"/> D 建設業 <input checked="" type="checkbox"/> E 製造業 <input type="checkbox"/> F 電気・ガス・熱供給・水道業 <input type="checkbox"/> G 情報通信業 <input type="checkbox"/> H 運輸業, 郵便業 <input type="checkbox"/> I 卸売業, 小売業 <input type="checkbox"/> J 金融業, 保険業 | <input type="checkbox"/> K 不動産業, 物品賃貸業 <input type="checkbox"/> L 学術研究, 専門・技術サービス業 <input type="checkbox"/> M 宿泊業, 飲食サービス業 <input type="checkbox"/> N 生活関連サービス業, 娯楽業 <input type="checkbox"/> O 教育, 学習支援業 <input type="checkbox"/> P 医療, 福祉 <input type="checkbox"/> Q 複合サービス事業 <input type="checkbox"/> R サービス業（他に分類されないもの） <input type="checkbox"/> S 公務（他に分類されるものを除く） |
| | 中 分 類 | E 24 金属製品製造業 | |
| 連 絡 先 | 部 署 名 | 製造部 大船弘貴 | |
| | 電 話 番 号 | 046 - 263 - 4556 | |
| | F A X 番 号 | 046 - 263 - 4557 | |
| | 電子メールアドレス | h.ohune.@takamura-k.com | |

| | | | |
|------------------|--|------------------|--|
| ※ 受 付 欄 | | ※ 特 記 欄 | <書類作成を委託した場合の連絡先> 社名： 部署名： 担当者名： 電話番号： 電子メールアドレス： |
|------------------|--|------------------|--|

2 計画期間

| | | |
|---------|---|---------|
| 2024 年度 | ～ | 2027 年度 |
|---------|---|---------|

3 事業活動に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

私たちは、環境との調和が企業の社会的な責任であるという考えのもと、当社の事業活動が地球環境へ様々な影響を与える事を従業員ひとりひとりが認識して仕事に取り組みます。またISOのシステムを継続して改善し、そのパフォーマンスを向上させることにより、環境保護や省資源化に努力するとともに生物多様性や生態系保護活動に従業員が参画する事を奨励し、行動することに基づき各取組を行っている。

具体的な取組としては、下記事項である。

- ・運用改善による省エネの推進
- ・設備更新による省エネの推進

4 排出量の削減の目標等（工場等に関する計画）

| | 計画の前年度 | 2023 年度 (年度～ 年度) | | 最終年度における排出量の合計量 | (基) 582 tCO ₂ (調) 523 |
|--|---|--|---|-----------------|--|
| | 県内に設置している全ての工場等における排出量の削減の目標等 | (基) 613 (調) 551 tCO ₂ | | | |
| | 目標削減率 | (基) 5.0 (調) 5.0 | % | | |
| 県内に設置している全ての工場等における排出量原単位による排出量の削減の目標等 | 原単位の指標の種類 | | | 排出量原単位の単位 | |
| | 計画の前年度における排出量原単位 | (基) #DIV/0! (調) #DIV/0! | | 最終年度における排出量原単位 | (基) #DIV/0! (調) #DIV/0! |
| | 目標削減率 | (基) (調) | % | | |
| | 生産数量又は建物延床面積以外の値を原単位の指標として使用する場合にあっては、その理由 | | | | |
| 排出量の削減の目標の設定に関する説明 | <p><これまでの取組状況> 私たちは、環境との調和が企業の社会的な責任であるという考えのもと、当社の事業活動が地球環境へ様々な影響を与える事を従業員ひとりひとりが認識して仕事に取り組みます。またISOのシステムを継続して改善し、そのパフォーマンスを向上させることにより、環境保護や省資源化に努力するとともに生物多様性や生態系保護活動に従業員が参画する事を奨励し、行動することに基づき各取組を行っている。</p> <p>具体的な取組としては、下記事項である。 ・運用改善による省エネの推進 ・設備更新による省エネの推進</p> <p><今期の事業活動の見込み> 今後4年間で、県内の事業活動において営業/稼働時間が基準年度比で約20%増加する見込みである。</p> <p><今期の削減目標設定に関する考え方> 上記を踏まえて、基準年度排出量から5%(基礎)・5%(調整後)削減する目標を設定した。</p> <p><削減目標達成に向けた今期の主な取組> 【推進体制の整備】 ・温室効果ガス排出削減に関する人材育成及び教育（協会社を含む）</p> <p>【エネルギー使用量の管理】 ・エネルギーマネジメントシステムの導入</p> <p>【照明設備】 ・高効率照明設備への更新</p> <p>【空調設備】 ・エアフィルタ等の定期的な点検、清掃及び交換の実施 ・冷暖房期間の見直しによる使用エネルギーの削減 ・室内の冷暖房設定温度の見直しによる熱源の負荷軽減</p> <p>【ボイラー・給湯設備】 ・ダクトの断熱・保温強化（熱損失の削減）</p> | | | | |

5 排出量の削減の目標等 (対象自動車に関する計画)

| | | | | | |
|---------------------------------------|--|----------------------|------------------|-----------------|---------------------|
| 県内で使用している全ての対象自動車の排出量の削減の目標等 | 計画の前年度 | 2023 年度 (年度～ 年度) | | | |
| | 計画の前年度における排出量の合計量 | 51 | tCO ₂ | 最終年度における排出量の合計量 | 49 tCO ₂ |
| | 目標削減率 | 3.0 % | | | |
| 県内で使用している全ての対象自動車の排出量原単位による排出量の削減の目標等 | 原単位の指標の種類 | | | 排出量原単位の単位 | |
| | 計画の前年度における排出量原単位 | #DIV/0! | | 最終年度における排出量原単位 | #DIV/0! |
| | 目標削減率 | % | | | |
| | 走行距離又は輸送量以外の値を原単位の指標として使用する場合は、その理由 | | | | |
| 排出量の削減の目標の設定に関する説明 | <p><これまでの取組状況> 私たちは、環境との調和が企業の社会的な責任であるという考えのもと、当社の事業活動が地球環境へ様々な影響を与える事を従業員ひとりひとりが認識して仕事に取り組みます。またISOのシステムを継続して改善し、そのパフォーマンスを向上させることにより、環境保護や省資源化に努力するとともに生物多様性や生態系保護活動に従業員が参画する事を奨励し、行動することに基づき各取組を行っている。</p> <p>具体的な取組としては、下記事項である。 ・運用改善による省エネの推進 ・設備更新による省エネの推進</p> <p><今期の事業活動の見込み> 今後4年間で、県内の事業活動において営業/稼働時間が基準年度比で約20%増加する見込みである。</p> <p><今期の削減目標設定に関する考え方> 上記を踏まえて基準年度排出量から3%削減する目標を設定した。</p> <p><削減目標達成に向けた今期の主な取組> 【温室効果ガス排出量がより少ない自動車の導入】 ・温室効果ガスの著しく少ない自動車の導入計画の作成</p> <p>【エコドライブの実施】 ・エコドライブ推進に関する役割分担・責任・権限を明確化した規程類・組織図の整備</p> <p>【エネルギー使用に関するデータの管理】 ・自動車ごとの走行距離、燃料使用量等の把握</p> | | | | |
| 対象自動車の使用状況 | 使用台数 | | | 割合 | |
| | 総数 | 6 | 台 | | |
| | うち電気自動車 | 0 | 台 | 0.00 % | |
| | うち天然ガス自動車 | 0 | 台 | 0.00 % | |
| | うちハイブリッド自動車 | 0 | 台 | 0.00 % | |
| | うちディーゼル代替LPガス自動車 | 6 | 台 | 100.00 % | |

6 排出量の削減の目標を達成するための措置の内容

| | |
|--|---|
| <p>工場等における排出量の削減の目標を達成するための具体的な措置 (工場等に関する計画を作成する事業者)</p> | <p>【推進体制の整備】 ・温室効果ガス排出削減に関する人材育成及び教育（協力会社を含む）</p> <p>【エネルギー使用量の管理】 ・エネルギーマネジメントシステムの導入</p> <p>【照明設備】 ・高効率照明設備への更新</p> <p>【空調和設備】 ・エアフィルタ等の定期的な点検、清掃及び交換の実施 ・冷暖房期間の見直しによる使用エネルギーの削減 ・室内の冷暖房設定温度の見直しによる熱源の負荷軽減</p> <p>【ボイラー・給湯設備】 ・ダクトの断熱・保温強化（熱損失の削減）</p> |
| <p>対象自動車の排出量の削減の目標を達成するための具体的な措置 (対象自動車に関する計画を作成する事業者)</p> | <p>【温室効果ガス排出量がより少ない自動車の導入】 ・温室効果ガスの著しく少ない自動車の導入計画の作成</p> <p>【エコドライブの実施】 ・エコドライブ推進に関する役割分担・責任・権限を明確化した規程類・組織図の整備</p> <p>【エネルギー使用に関するデータの管理】 ・自動車ごとの走行距離、燃料使用量等の把握</p> |
| <p>再生可能エネルギー等の導入その他の具体的な措置</p> | <p>【これまでの導入又は導入に向けた検討の状況】 ・過去に太陽光発電設備の設置を検討</p> <p>【今後の導入予定】 ・太陽光発電の設置検討を進める ・再生可能エネルギー由来電力の購入検討を進める</p> |

7 地域の地球温暖化対策の推進への貢献

【環境教育の実施】

具体的な内容：従業員に対して、環境教育の実施。脱炭素の取り組みについて周知を徹底し、口頭だけではなく提示などして、常に意識するよう心掛けます。

8 温室効果ガスの排出の量の削減に寄与する製品の開発その他の温室効果ガスの排出の量の削減等に関する取組

9 工場等の一覧表（主要な工場等のみ記入してください。）

| 工場等の名称 | 工場等の所在地 | 日本標準産業分類における細分類番号 | 実施する事業の名称 | 計画の前年度における原油換算エネルギー使用量(kl) |
|-----------|------------------|-------------------|----------------------|----------------------------|
| 有限会社高村工業所 | 神奈川県大和市上草柳6-5-26 | 2464 | 電気めっき業（表面処理鋼材製造業を除く） | 327 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

- 備考
- 1 ※印の欄は、記入しないでください。
 - 2 □のある欄には、該当する□内にレ印又は■を付してください。
 - 3 第2面の3の欄には、計画書を作成するに当たっての基本的な考え方を記入してください。
 - 4 第5面の6の欄には、排出量の削減の目標を達成するための事業者の対策を具体的に記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付してください。
 - 5 第6面の7の欄には、環境教育の実施、森林の保全・緑化の推進などの分野をはじめとする具体的な取組を記載してください。
 - 6 排出量の算定の根拠を明らかにする書類を添付してください。